

# 東名厚木病院臨床研修通信 vol.5

平成28年6月20日 発行

2016年も早くも6月を迎え梅雨の季節がやってきました。

3月には3名の研修医が無事に研修を修了し、2名は4月より当院にて後期研修を開始し毎日奮闘しています。さらに、4月には新たに6名の研修医と山梨大学病院のたすき掛け研修医1名が研修を開始しました。フレッシュな顔ぶれが揃い、病院の雰囲気にも慣れてきたように感じます。

今年度は1学年7名と歴代最多人数で研修を開始しています。また、2年生は今月より協力型病院での研修が始まりました。当院では味わえない研修を協力型病院でたくさん学んで吸収してきていただきたいです。



昨年話にはなりますが、卒後臨床研修評価機構（JCEP）の訪問調査が行われ、5名のサーベイヤーの先生方にお越しいただき臨床研修病院としての役割をきちんと担えているかを評価していただきました。当日は山下院長をはじめ多くの先生方と看護部、コメディカルの方々にもお集まりいただき、病院全体で研修医を教育している姿勢が伝わり、4年の認定結果をいただきました。

多くの部署からのご協力を得て良い結果が出たことは大変うれしく思います。

今後も研修医の先生たちが『東名厚木病院で研修してよかった』と思える臨床研修病院にしていきたいです。また、臨床研修を通じてこれからも地域に信頼される病院を目指していきたいと思えます。

